

## 地球温暖化対策技術開発事業の採択案件の概要

## V. 製品化開発分野

事業	完全密閉式溶剤型洗浄装置における油・樹脂混合アルミ切粉の洗浄分離リサイクルに関する技術開発
提案者 (共同実施者)	YKK AP株式会社 (株式会社宮本工業所、株式会社ケンテック)
事業概要	切削油・樹脂分が混入したアルミ切粉から、油・樹脂分を除外してアルミ分を回収するために、洗浄液による油分の溶解回収、樹脂分の浮上分離回収等の技術開発を実施し、プラントを製品化する。
21年度補助額	37,500 千円

事業	浸炭プロセス排ガスを燃料とした発電システムの開発
提案者 (共同実施者)	NTN株式会社
事業概要	従来、浸炭プロセス(他、吸熱型変成ガスを加熱雰囲気として用いる鋼の熱処理)で発生する可燃性の排出ガスは、燃焼後に排気していた。本事業では、発生する可燃ガスを利用した発電システムの製品化開発を行う。
21年度補助額	5,000 千円

事業	知的照明および輻射空調システム等を統合的に活用した低炭素型オフィス設備の最適化制御に関する技術開発
提案者 (共同実施者)	三菱地所株式会社 (同志社大学、千葉大学)
事業概要	知的照明および輻射空調システム等を統合的に管理し、個々の機器の稼動状態を最適化制御することにより、さらなる省CO2化の実現と同時に快適性も向上する、タスクアンビエント型オフィスの製品化開発を行う。
21年度補助額	4,741 千円

※21年度補助額はいずれも予定であり、今後変更がありえる。